

要 望 書

令和7年3月27日

埼玉県議会自由民主党議員団

八潮市中央一丁目交差点路陥没事故について 被災者・被災企業への支援に関する要望

災害救助法の適用に加え、国にて復旧事業費が予備費により措置され、人命救助に向けての取り組みが本格化しているところでもあります。

しかしながら、被災者・被災企業への支援は進まず、事故現場周辺の皆様は、通常の生活に戻ることが出来ない状況にあります。人命救助に向けた工事と並行して原因究明を進めているとのことですが、被災から2ヶ月が経過しており、支援は一刻の猶予も無い段階にあると考えます。

今後は、原因究明を急ぐとともに、財政支援や補償など、被災者・被災企業への支援を本格化して頂くこと切にお願いし、以下の事項について要望します。

1、被災者・被災企業に対し、徹底した聞き取り調査をおこない、その上で、被災者の不安や被災企業に寄り添った対応をすること。その中で補償や財政支援等を検討すること。

2、八潮市商工会や八潮市役所等に寄せられた課題について、県と市で情報共有をはかり誠実に対応すること。

3、自主的に避難されている被災者の方々への情報提供や相談対応について、特に避難困難者については、充実をはかること。

4、今現在、被災地においては、仮設にて複雑な配水の切り回しをしているため、断水の恐れがあることから、事故に伴い必要となる水道に関する工事全般については、県が主体となって進めること。

5、今後、原因究明に時間を要する場合、前倒しで、被災者・被災企業を救済できるよう検討すること。

令和7年3月27日

埼玉県知事 大野 元裕 様

埼玉県議会自由民主党議員団
団 長 田 村 琢 実